



平成28年5月1日現在
世帯数：876戸(0)
人口：1599人(-1)
男：778人(-2)
女：821人(+1)

### 就任あいさつ



新館長 阿部康之助

4月1日より第一地区町会連合会の推薦をいただき、二代目館長として就任する事になりました。

初代中畑館長は開設から六年間、公民館の基盤を固め、事業運営を軌道に乗せた功績は大きく、深く感謝しております。お疲れ様でした。

私が地域に関心を持つようになった動機は、会社勤務にあったのではないかと思います。最初の会社では単身赴任が長く次の会社では出張が多く全国を駆け回り、お蔭で松本の素晴らしさを身をもって感じ、地区で生まれ育ったひとりとし、愛着と誇りを持つようになったと思っております。

退職後は趣味の傍ら、地域に貢献できたらと思います、町会長や各関係団体の仕事に携わって十年、地域の多くの皆様と交流ができた事は私にとって大きな財産です。

ただ、今までの生活リズムが一変してしまい戸惑いを感じておりますが、早くペースをつかみ、皆様から親しまれる公民館活動の運営に鋭意努力して参るつもりです。

さて私は公民館運営にあたって次の二つの事を心がけていく所存です。

一、地域づくりセンター、公民館、福祉ひろばが一体的に機能するよう情報を共有し連携をより密にしていこう。

二、各町会の実態を一番よく知る町会連合会や関係諸団体の皆様と地域の課題を解決していく活動の場とする。

活発な公民館活動には皆様のご支援、ご協力、ご参加が必要です。是非一緒に盛り上げていただきますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

### お世話になりました

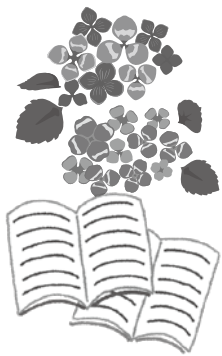
この3月末日をもって館長職を退任いたしました。ご支援ご協力を賜りました地区の皆様には厚く御礼申しあげます。

平成22年4月に開館以来、私達職員は手探りで事業を展開してまいりました。特筆すべきことはありませんが、公民館は地域づくりの一端を担う場所として、その歴史を一步踏み出すことができたのではないかと思います。

公民館を離れましても、健康に留意し、一住民として町会や地区のために少しでも関わっていきたくと考えています。

後任の館長さんはバイタリティー溢れる方です。前任者同様、変わらぬ温かなご支援ご協力をお願いいたします。長い間お世話になりました。ごさいました。

中畑康則



## 第一地区 行事あれこれ

**ボウリング大会**  
1月24日

**にこにこティータイム「かるた取り」**  
1月26日

**料理講座「信州まつもと鍋づくり」**  
2月16日

**マレットゴルフ大会**  
4月24日

**デジカム講座「白鳥」**  
2月19日

**3く3くひろば「英語にふれよう」**  
4月15日

**生きがい講座「小さなお花のアレンジメント」**  
3月25日

**のびのび体操**  
3月15日

「行事など情報をお寄せください。写真を掲載させていただきます。」



浄林寺 山門

『第一地区史跡マップ』散策 浄林寺

松本市の中心部、Mウイングのすぐ西にある浄土宗の「浄林寺」。大通りから少し外れて、目立たぬたたずまいの古刹です。「創建は中世にさかのぼり、小笠原氏創始の寺とされる。創建当初は信濃国筑摩郡林村(松本市里山辺林)の地にあった林城の西側に建てられた(山の西側に浄林寺跡などの呼び名がのこっている他、現在は跡地に石碑を建立)。その時の隣寺として現在も残っているのは広沢寺である。」との解説があります。

戦国末期に松本藩主石川数正により女鳥羽川近くに移転石川家の菩提寺とされましたが、江戸時代の伊勢町大火により焼失。その後、曲折を経て、かつての観音堂を本堂として現在地に再興されました。境内に齋守稲荷神社が鎮座しています。江戸時代は広い寺領や多くの末寺を持つ松本地方の大寺でした。小笠原氏は戦国時代まで信濃国守護でしたが、林城(里山辺)がその本拠地でした。武田信玄による松本盆地の統治がはじまると、本拠地が松本城(当時は「深志城」)に移され、その後石川数正がこ

の地の領主となり、数正父子によって現在の松本城が整備されました。以後、小笠原氏など松本の領主は幾度も交代しましたが、浄林寺は常にこの地の中心に置かれ、篤く保護されてきたわけです。「浄林寺の資料を探したけど、あれだけの歴史があるのに実際のところ大した資料が見当たらない」とお寺関係の知人に話すと「浄林寺だけでなく、この地の多くの寺が明治期の廃仏毀釈で被害を受けて、貴重な仏像や資料が消失してしまっただけですよ」とのこと。元禄年間建造とされる、入母屋造り本瓦葺きの四脚門で左右に袖を持つ山門、また立川流の作といわれるひとときわ立派な鐘楼、いずれも往時の由緒が偲ばれます。歴史を思つて訪れると、街の中心部に別世界がある感慨が湧きま

す。この紙面が皆さんの目に触れるころには、第67回全国植樹祭の話題で持ちきりかもしれないが、第一地区の春を彩る花々は、桜からハナミズキ、ツツジと次々に咲き乱れていった。ゴールデンウィーク中は、上田が真田丸で盛り上がり、諏訪が御柱に沸くなか、クラフトビール天国の長野県にあつて松本市初のブルワリーが、市民の期待を乗せて販売を開始した。「松本」の名をいただく待望のビールは3種類、早速試してみた。青いラベルは、苦みもあるが軽快なピルスナータイプ。誰にでも好まれそうだ。緑のラベルは、英国の「バス」に比べて飲みやすいペールエール。本場パブでの味わい。ピンクのラベルは、県内産で濁りのあるクラフトビールらしいうま味がいっぱい。来年には松本での醸造を目指しているという。良質な湧水に恵まれたこの地で生まれた原料からのビールは、文字通りの地産地消となる。「ハナミズキ」の歌詞にもあるように、地元の新名物が高品質で个性的に「100年続きますよ」と願いたい。



平成28年度 第一地区町会役員(敬称略)

	◇町会長	◇町内公民館長
本町1丁目	山崎 眞生 夫	内藤 英昭
本町2丁目	山本 隆一	都筑 朋彦
本町3丁目	石塚 栄一	林 健司
本町4丁目	北原 一男	岩原 正勲
本町5丁目	縣 正長	矢口 尚久
伊勢町1丁目	鈴木 史朗	田中 博
伊勢町2丁目	田多井 健至	犬飼 陽一
伊勢町3丁目	百瀬 公基	深澤 健能
分銅町	藤澤 淳次	(同左)
新伊勢町	真島 富男	高嶋 敏行
神明町	土屋 忠史	塩原 信一
国府町	村田 精義	毛利 達生
西五町	春日 孝介	(同左)
西長沢町	新井 富士子	(同左)
中条中	中畑 康則	渋谷 隆子
博労町	伊藤 峯一	伊藤 善立
中町1丁目	羽山 義輝	飯森福太郎
中町2丁目	海川 定雄	太田千代子
中町3丁目	伊東 祐次郎	(同左)

創建当初は華厳宗の寺だったのが後に浄土宗に改宗され、武田信玄によって林城が落城した折に焼失。戦国末期に松本藩主石川数正により女鳥羽川近くに移転石川家の菩提寺とされましたが、江戸時代の伊勢町大火により焼失。その後、曲折を経て、かつての観音堂を本堂として現在地に再興されました。境内に齋守稲荷神社が鎮座しています。江戸時代は広い寺領や多くの末寺を持つ松本地方の大寺でした。小笠原氏は戦国時代まで信濃国守護でしたが、林城(里山辺)がその本拠地でした。武田信玄による松本盆地の統治がはじまると、本拠地が松本城(当時は「深志城」)に移され、その後石川数正がこ



浄林寺 鐘楼

電車通り

この紙面が皆さんの目に触れるころには、第67回全国植樹祭の話題で持ちきりかもしれないが、第一地区の春を彩る花々は、桜からハナミズキ、ツツジと次々に咲き乱れていった。ゴールデンウィーク中は、上田が真田丸で盛り上がり、諏訪が御柱に沸くなか、クラフトビール天国の長野県にあつて松本市初のブルワリーが、市民の期待を乗せて販売を開始した。「松本」の名をいただく待望のビールは3種類、早速試してみた。青いラベルは、苦みもあるが軽快なピルスナータイプ。誰にでも好まれそうだ。緑のラベルは、英国の「バス」に比べて飲みやすいペールエール。本場パブでの味わい。ピンクのラベルは、県内産で濁りのあるクラフトビールらしいうま味がいっぱい。来年には松本での醸造を目指しているという。良質な湧水に恵まれたこの地で生まれた原料からのビールは、文字通りの地産地消となる。「ハナミズキ」の歌詞にもあるように、地元の新名物が高品質で个性的に「100年続きますよ」と願いたい。